



# 高同憲會報

No. 51

2021年(令和3年)  
11月26日(金)

編集・発行／福島県立会津高等学校同窓会会報委員会：発行人：会津高校同窓会会长 林 健 幸  
〒965-0831 福島県会津若松市表町3-1 ☎：0242-28-0211㈹ FAX：0242-28-6680  
同窓会HP <http://aizu-h-doso.com/>



# 正面玄関に展示された 「第26回学面祭」を告げるモザイク壁画

昨年130周年を迎えた。数年前より実行委員会を立ち上げ、記念式典をはじめ、諸事業を行う計画を立てました。しかし1年延期した本年も感染症の終息が見えないことから、多くの皆様にお集まりいたくことが難しいと判断し、再延期せず、規模を縮小した形で行うことといたしました。感染症予防により経済状況の厳しい中、130周年に当たる多くの同窓生をはじめ関係各位より寄付金をいただき、学而ホールの改修をはじめとした事業を行うことができました。ここに改めて御礼を申し上げます。また、全国大会に出場する在校生と、東京オリンピック400メートルハーフドリルに出場した、山内大夢選手（高

いるのではないかと思います。

林健幸（高34回）

コロナ禍の中での

70回)に、皆様からの協賛金をもとに激励金を贈りました。これからもご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

められる姿勢だと思います」との言葉に触れ、日新館の名前の由来となつた、四書五経の『大学』の「まことに日に新たに、日に日に新たに、また日に新たなり」の精神は続いているのだと心強い思いを抱きました。同窓会の大きな役割である世代間、他地域との交流を含め、この2年間は活動の自粛を求める流れを含め、この2年間は活動の自粛を求めてきましたので、フラストレーションもたまっています。冒頭で述べました通り、来年こそは総会で、また各地の同窓会で、諸先輩をはじめ多くの同窓の皆様と交流を持てますことを祈りながら、本年のご挨拶いたします。これからもよろしくお願ひ申し上げます。

そんな中、学年会長の渡部雪歩さん、「当たり前が当たり前であること」に感謝の思いを改めて持つことができました。この先世界は変化し続けるでしょう。その中で、先輩方が築き上げてきた伝統を守りつつ、時代に適応していく。それが今後会津高校生に求

今年度、校長として本校に着任しました。同窓会の皆様には、日頃より母校に格別の熱い思いと御支援を賜り、心から御礼申し上げます。

私自身も、本校の第34回卒業生です。在学中は、陸上競技部での全国大会入賞と志望大学の合格を目標に、高校生活の充実に努めたものと自負しております。幸いにしてそれらの目標を叶えることができたのは、当時の先生方の熱心な御指導と、同窓会をはじめとする関係者の皆様の厚い御支援の賜と感謝しております。今も校庭の片隅にある投げきサークルを見ると、ハンマー投げに打ち込んでいた高校時代を懐かしく思い出します。現在は、コロナ禍で一年遅れたとはいえ、創立130周年記念事業を執り行う年度に校長として着任したことに、大きな喜びと使命感を感じているところです。残念ながら、記



校長 鈴木 義祐

## ごあいさつ

現在の本校生の活躍や実績等について紹介いたします。まず、昨年度の卒業生の主な大学合格状況です。残念ながら東京大学の合格はなかったものの、東北大3名、北海道大学1名、東京工業大学1名、大阪大学2名等、国公立大学計101名でした。1学年7クラスから6クラスへと学級減になった最初の学年にもかかわらず、以前と同様、国公立大学合格100名を超える健闘を見せてくれました。また、今年度の部活動等では、全国高等学校総合体育大会（インターハイ）に陸上競技部、なぎなた部、端艇部の3部が出場し、全国高等学校総合文化祭には弁論、写真、将棋の3部門が出場を果たしました。また、合唱部は全日本合唱コンクールで10年連続となる金賞を獲得するなど、「会津高校ここにあり」という素晴らしい活躍を見せてくれました。さらに、本校卒業生の山内大夢君が東京オリンピック陸上競技男子400mハードルに出場し、同種目日本代表選手で唯一準決勝に進出する活躍を見せてくれ、130周年に大きな花を添えてくれました。

本来であれば、本校同窓会総会や在京、北海道、中部、関西の各同窓会会合に出席させていただき、生徒の活躍の様子を皆様に直接ご紹介したいところではありましたのが、コロナ禍でそれも叶わなくなってしまい、痛恨の極みです。来年度は皆様にお目にかかり、直接お話しできる状況になることを心待ちにしているところです。

「コロナ禍の中で」		同窓会長 林 健幸（高34回）		「コロナ禍の中で」		同窓会長 林 健幸（高34回）	
○「じ」あいさつ	学校長 鈴木 義祐（高34回）	○「じ」あいさつ	学校長 鈴木 義祐（高34回）	○「令和3年度総会中止」	林 健幸（高34回）	○「令和3年度総会中止」	林 健幸（高34回）
○「創立130周年記念事業」		○「創立130周年記念事業」		○地区・支部・学年会からの報告		○地区・支部・学年会からの報告	
○令和3年度事業計画・予算・役員改選	5	○令和3年度事業計画・予算・役員改選	5	○令和3年度会務報告・決算報告	4	○令和3年度会務報告・決算報告	4
○第12回会長杯「ゴルフ大会」	6	○第12回会長杯「ゴルフ大会」	6	○地区・支部・学年会からの報告	3	○地区・支部・学年会からの報告	3
○同窓会寄稿	3	○同窓会寄稿	3	○令和3年度会務報告・決算報告	3	○令和3年度会務報告・決算報告	3
○「演劇がなくなつても死にはしない。が」	9	○「演劇がなくなつても死にはしない。が」	9	○地区・支部・学年会からの報告	2	○地区・支部・学年会からの報告	2
○協賛金納入	8	○協賛金納入	8	○地区・支部・学年会からの報告	1	○地区・支部・学年会からの報告	1
○おくやみ・お祝い	6	○おくやみ・お祝い	6	○地区・支部・学年会からの報告	1	○地区・支部・学年会からの報告	1
○広告	13	○広告	13	○地区・支部・学年会からの報告	1	○地区・支部・学年会からの報告	1
○慰靈祭・編集委員会・編集後記	11	○慰靈祭・編集委員会・編集後記	11	○地区・支部・学年会からの報告	1	○地区・支部・学年会からの報告	1
○根ざし、仲間と手を携えながら社会に貢献するグローバルリーダーを育成する学校を目指しています。	10	○根ざし、仲間と手を携えながら社会に貢献するグローバルリーダーを育成する学校を目指しています。	10	○地区・支部・学年会からの報告	1	○地区・支部・学年会からの報告	1

念式典は新型コロナウイルスの急激な感染拡大により、やむなく中止となりましたが、学而ホールの改修、記念誌の発刊、記念講演等は執り行うこととなりました。とりわけ、学而ホールについては、冷房の設置、畳や襖の入れ替え等、内部が一新されました。これは、皆様の母校へ寄せる思いの結晶であり、広く生徒の教育活動に活用したいと考えております。本校生には、多くの方々が支えてくださる、県内屈指の伝統校で学ぶ喜びと責務を感じてもらえればと願っています。

さて、会津藩校曰新館の流れをくむ本校は、これまで31,000名を超える人材を世に輩出し、現在は、福島、安積、磐城と共に、県内に4校ある進学指導拠点校の1校として、好学愛校と文武不岐を校是とし、会津に根ざし、仲間と手を携えながら社会に貢献するグローバルリーダーを育成する学校を目指しています。

# 令和3年度同窓会総会中止

令和3年度の同窓会総会の開催は、新型コロナウイルス感染拡大による首都圏の緊急事態宣言、福島県の蔓延防止措置により8月に開催された学年幹事会で中止を決定しました。

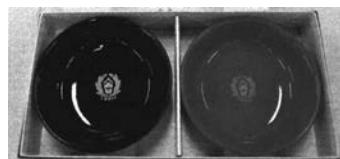
総会で審議決議する令和2年度会務報告、決算報告、令和3年度事業計画、予算審議、併せて役員改選の審議、決議は書面決議としました。

次ページ以降に資料を添付します。

## 記念事業一覧

- 1 学而ホール（校地内合宿所）改修  
トレーニングセンター整備
- 2 記念式典／令和3年9月11日（土）會津風雅堂（中止）
- 3 記念講演会／令和3年9月11日（土）會津風雅堂（延期）
- 4 記念祝賀会／令和3年9月11日（土）御宿東鳳（中止）
- 5 記念誌
- 6 記念品
- 7 記念行事／第26回学而祭  
テーマ：「勇往邁進～前進／善進／全進／～」

令和3年9月15日（水）会津高等学校



記念品のこづゆ椀(天塩皿)ペアセット



学而ホール改修落成式の様子（2021年9月11日）



改修後のホール内



創立30周年記念誌 表紙と裏

会津高等学校創立130周年記念事業は、昨年開催予定を本年に延期しましたが新型コロナウイルス感染拡大による首都圏の緊急事態宣言、福島県の蔓延防止措置により事業を縮小しました。

以下に当該事業内容を報告します。

## 会津高校創立130周年記念事業について

## 令和2年度 会務報告 (R2年7月1日～R3年6月30日)

令和2年

7月29日(水)	会計監査
10月23日(金)	同窓会総会書面表決依頼発送
10月30日(金)	物故会員追悼慰靈式
	南会津支部総会
11月初旬	同窓会報第50号発行

令和3年

3月1日(月)	第73回 卒業式
4月9日(金)	令和3年度 入学式
5月5日(水)	第12回ゴルフ大会

予定されていた以下の事業は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になりました。

河東支部総会
第1回定例幹事会
坂下支部総会

※ 役員会、会報委員会、創立130周年記念事業役員会は、随時開催。

令和2年度年度総会

戊辰殉難者秋季祭典・白虎隊士秋季墓前祭
市役所職員同窓会
塩川支部総会
関西同窓会総会
猪苗代支部総会
湯川支部総会
下郷支部総会
在京同窓会総会
戊辰殉難者春期祭典・白虎隊士春季墓前祭
第11回囲碁大会、第9回将棋大会
第2回定期幹事会
会津美里支部総会
北海道同窓会総会
中部地区同窓会総会

## 令和2年度決算報告 令和2年度7月1日より令和3年6月30日まで

### 一般会計

収入総額	5,596,034円
支出総額	5,596,034円
差引残高	0円

(単位：円)

収入の部		支出の部	
繰 越 金	2,188,042	事 務 局 費	0
入 会 金	1,175,000	事 業 費	187,863
協 賛 金	2,082,475	総 会 費	0
雑 収 入	50,517	会 報 発 行 費	756,376
繰 入 金	100,000	会合経費(地元外)	0
		会合経費(地元)	14,000
		慶弔 費	17,087
		卒業記念費	365,425
		会議 費	16,800
		通 信 費	42,710
		H P 作成管理費	97,900
		手 数 料	143,677
		雑 費	78,424
		次 年 度 繰 越 金	3,875,772
合 計	5,596,034	合 計	5,596,034

以上報告します。 会計幹事 真壁 伊佐男 (高35回)

### 基金合計

収入総額	21,962,722円
支出総額	0円
差引残高	21,962,722円

### 収入の部

(単位：円)

前年度繰越金	21,961,374
繰 入 金	0
雑 収 入	1,348
合 計	21,962,722

(※)事務局のミスにより、決算月に一般会計から繰り入れを失念した為、令和3年度に繰り入れることとする。

支出の部 なし

差引残高 21,962,722円は次年度会計に繰り越します。

以上報告します。 基金会計幹事 古川 和則 (高41回)

財産目録 普通預金 6,816,969円 (会津商工信用組合)  
定期預金 15,145,753円 (会津商工信用組合)  
計 21,962,722円

### 会報委員会合計

収入総額	957,807円
支出総額	27,880円
差引残高	929,927円 (次期繰越金)

(単位：円)

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	521,802	反省会補助	27,000
広告収入	436,000	振込手数料	880
雑収入(利息)	5		
合 計	注) 957,807	合 計	27,880

注) 令和2年度に一般会計への繰り入れを令和3年度へ繰り越すこととします。

差引残高929,927円は次年度会計へ繰り越します。

会報合本積立金合計 140,088円

以上報告します。 会報委員会会計 伊藤 順 (高46回)

### 名簿委員会合計

収入総額	739,507円
支出総額	0円
差引残高	739,507円 (次期繰越金)

(単位：円)

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	739,501		
雑 収 入	6		
合 計	739,507	合 計	0

差引残高739,507円は次年度会計へ繰り越します。

以上報告します。 名簿委員会会計 千葉 宏 (高8回)

## 会計監査報告書

令和3年7月27日16時00分より会津高校大會議室において、会津高校同窓会「一般会計」「基金会计」「会報委員会会計」「名簿委員会会計」について会計担当者の説明を聴取し、関係帳簿及び証拠書類の照合を実施したところ、適正に執行されていることを認めます。

令和3年7月27日 (火)

監事：近藤尚人

監事：宮澤洋一

## 令和3年度 事業計画 (R3年7月1日～R4年6月30日)

令和3年	
中止	県職員親睦会
7月2日(金)	会津美里支部総会
7月27日(火)	会計監査
中止	河東支部総会
中止	坂下支部総会
8月21日(土)	第1回定例幹事会
9月11日(土)	創立130周年記念事業
中止	令和3年度同窓会総会
9月中旬	南会津支部総会
"	同窓会総会書面表決依頼発送
9月24日(木)	戊辰殉難者秋季祭典・白虎隊士 秋季墓前祭
中旬	市役所職員同窓会総会
下旬	下郷支部総会
10月30日(金)	物故会員追悼慰靈式

11月上旬	塩川支部総会
"	同窓会報第51号発行・発送
"	関西同窓会総会
中旬	湯川支部総会
下旬	猪苗代支部総会
令和4年	
3月1日(金)	第71回卒業式
4月初旬	令和4年度入学式
中旬	在京同窓会総会
中旬	戊辰殉難者春季祭典・白虎隊士 春季墓前祭
5月5日(日)	第13回ゴルフ大会
"	第11回囲碁大会、第9回将棋大会
中旬	第2回定例幹事会
下旬	北海道同窓会総会
6月中旬	中部地区同窓会総会

## 令和3年度会計予算

(令和3年7月1日より令和4年6月30日まで)

### 一般会計

収入

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
繰 越 金	3,875,772	
入 会 金	1,140,000	
協 賛 金	2,400,000	
雑 収 入	50,000	
繰 入 金	300,000	
合 計	7,765,772	



<同窓会館内の寄贈本から>

支出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
事 務 局 費	200,000	
事 業 費	200,000	
総 会 費	200,000	
会 報 発 行 費	700,000	
会合出席(地元外)	500,000	
会合出席(地 元)	100,000	
慶弔 弔 費	20,000	
卒 業 記 念	400,000	
会 議 費	100,000	
通 信 費	300,000	
H P 作成管理費	300,000	
基 金	2,315,000	
手 数 料	90,000	
雑 費	300,000	
予 備 費	2,040,772	
合 計	7,765,772	

\*科目間の流用は会長一任とする

会計幹事 真壁 伊佐男 (高35回)

## 役 員 改 選

### 令和元年～令和2年

会 長	林 健 幸	(高 34)
副 会 長	丹 藤 茂	(高 27)
副 会 長	安 部 井 省 治	(高 28)
副 会 長	福 西 正 樹	(高 32)
幹 事 長	星 宏	(高 36)
監 事	近 藤 尚 人	(高 22)
監 事	宮 澤 洋 一	(高 26)
副 幹 事 長	大 内 賢 英	(高 30)
副 幹 事 長	桑 原 大	(高 34)
副 幹 事 長	小 沼 俊 之	(高 38)
副 幹 事 長	秋 山 敏 也	(高 39)
副 幹 事 長	冠 木 成 彦	(高 40)
副 幹 事 長	山 田 哲 史	(高 45)
副 幹 事 長	齊 藤 信 太 郎	(高 48)
副 幹 事 長	戸 川 恵 一	(高 49)
副 幹 事 長	遠 藤 和 樹	(高 56)
副 幹 事 長	山 岸 由 季	(高 57)
副 幹 事 長	渡 部 恵 未 里	(高 57)
副 幹 事 長	久 力 奏 音	(高 61)

### 令和3年～令和4年

会 長	林 健 幸	(高 34)
副 会 長	板 橋 信 幸	(高 25)
副 会 長	安 部 井 省 治	(高 28)
副 会 長	福 西 正 樹	(高 32)
幹 事 長	星 宏	(高 36)
監 事	近 藤 尚 人	(高 22)
監 事	宮 澤 洋 一	(高 26)
副 幹 事 長	大 内 賢 英	(高 30)
副 幹 事 長	桑 原 大	(高 34)
副 幹 事 長	小 沼 俊 之	(高 38)
副 幹 事 長	秋 山 敏 也	(高 39)
副 幹 事 長	冠 木 成 彦	(高 40)
副 幹 事 長	山 田 哲 史	(高 45)
副 幹 事 長	齊 藤 信 太 郎	(高 48)
副 幹 事 長	戸 川 恵 一	(高 49)
副 幹 事 長	遠 藤 和 樹	(高 56)
副 幹 事 長	山 岸 由 季	(高 57)
副 幹 事 長	渡 部 恵 未 里	(高 57)
副 幹 事 長	中 村 ジーナリン	(高 59)
副 幹 事 長	久 力 奏 音	(高 61)

# 地区・支部・学年会からの報告

## 関西同窓会

### 「活動報告」 幹事長 佐々木 繁（高20回）

本年度（令和元年十一月～令和二年十一月）は、新型コロナに明けコロナで暮れるという一年であった。

#### (一) 第二十八回総会

令和二年十一月七日㈯に開催予定であった第二十八回総会はコロナ感染症拡大により中止し、初の書面による総会となつた。

#### (二) 散策会

年三回を予定している史跡巡り散策会も、秋（十一月四日）の奈良・海龍王寺～法華寺～秋篠寺散策のみの実施となつたが、実施できたことは幸いであった。（写真はその時のもの）

#### (三) 定例懇談会他

年四回の懇談会も第一回（二月）開催以降は開催できず、臨時役員会での対応が続いた。又、恒例の在校生による京都黒谷・剣舞奉納激励（十月）も中止となつたのは誠に残念であった。

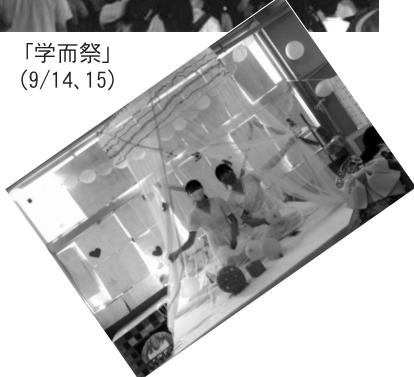


奈良散策会

## — 学校行事から —



「学而祭」  
(9/14、15)



競歩大会  
(11/2)



幹事長 五十嵐栄記（高27回）記

## 北海道同窓会

### 「活動報告」 幹事長 高橋 孝一（高22回）

コロナ禍が収まらない中、二月二十六日の役員会で、総会・懇親会の中止を決めました。しかしながら、貴重な交流の機会が二年も続けて失われることにより、高齢の会員にとっては外出もできずに健康を損なつたり、ひいては当会の活動に支障をきたすのではないかと危機感を覚えました。

このため総会の中止案内と同時に、会員と会女OGの皆さんに近況報告を依頼して、同窓会報の増刊号作成を企画しました。幸い本校・関西・中部同窓会を含めて二十六の方々から返信をいただき四月下旬、「へこたれません」を副題とした十二ページの会報を発行できました。

ワクチン接種の完了までは、なお日にちを要しそうですが、十月二十三日予定の芋煮会は何とか開催したいと願っています。

## 会津美里支部

### 会長に板橋信幸氏を選出

会津美里支部総会は、七月一日(金)、町役場「じげんプラザ会議室」で開催された。コロナウイルス感染拡大防止のため、会員には参加自粛をお願いし、「書面による議決権行使」にて参加いただいた。

明田副会長を議長に選任し、会務報告、決算報告、行事計画案、会計予算案について審議し、承認された。任期満了に伴う役員改選については、事務局案のとおり、会長に板橋信幸氏（高25回）、副会長に明田安弘氏（高24回）と五十嵐栄記（高27回）、監事に弓田秀樹氏（高25回）、輕木久一郎氏（高29回）、田中隆史氏（高31回）を選出した。今後、地元出身の新入生に、良き伝統と期待を込めて、何らかの支援をすることを決定し、総会を閉じた。

例年であれば、総会終了後に会員の親睦を深めるため、懇親会を開催するのですが、秋にはコロナが収束することを願い、芋煮会まで待つこととした。

幹事長 五十嵐栄記（高27回）記

令和三年の活動も、十一月に総会、年四回の定例懇談会、年三回の散策会、各地区同窓会との交流、黒谷での剣舞奉納激励などの活動を計画しているが、まだ新型コロナウイルス感染症の収束は見通せず、予断を許さない状況が続いている。（詳細は次年度に報告）

#### (四) その他

令和三年の活動も、十一月に総会、年四回の定例懇談会、年三回の散策会、各地区同窓会との交流、黒谷での剣舞奉納激励などの活動を計画しているが、まだ新型コロナウイルス感染症の収束は見通せず、予断を許さない状況が続いている。（詳細は次年度に報告）

## 南会津支部

伝統ある南会津支部令和二年度定期総会は、コロナ禍でしたが、やや感染状況が落ち着き始めた十月三十日、本部から会長林健幸氏、幹事長星宏氏をお迎えし、支部会員三十名が出席して町内の丸山館で開いた。

物故会員の黙祷後、渡部雅俊（高14回）支部長は、同窓会の創立130周年を記念して、南会津支部として藍染による支部旗の作成についての報告と披露があり、この旗の下に会員の絆を強くして、組織の強化・拡大を図り、本会のさらなる発展の旗印となるよう決意を話した。

引き続き林会長からは、母校の創立130周年記念事業等がコロナ感染症対策のため、止む無く延期せざるを得ないとの報告と、後輩諸君の各分野における活躍等についての話があつた。

さて、議事については、令和元年度事業報告及び決算報告、令和二年度事業計画（案）及び予算（案）が原案通り承認された。

席上、第34回卒、金子市夫氏（福島県南会津地方振興局長）が「少子化が進む南会津地域の元気の素」と題した講演があつた。

懇親会は、猪股昭八氏（高10回）の乾杯のご発声で開宴し、校歌・飯盛山の櫻花♪学而会歌..あいかにせん我が友よ♪を全員で声高らかに歌い「学縁」の絆を確認して、総会・懇親会はお開きとなつた。

支部長 渡部 雅俊（高14回）記



## 河東支部

コロナ禍の中では活動はままならず、毎年楽しみにしている、渡部先輩の手打ちによる新蕎麦会は中止とせざるを得ませんでした。

唯一実施した事業は、河東学園中学校からの合格、入学した生徒への記念品の贈呈式であります。母校の教頭先生や同窓会事務局の先生方の御協力により、無事お渡しすることができました。有難うございました。

例年ですと、生徒諸君から高校での部活動の様子や将来の目標等を語って貰っていましたが、昨年からは、幹事長宛の郵送により、抱負を送って貰っています。

新型コロナウィルスが終息し、支部活動が再会された際には、会員各位へ御披露したいと思っております。

本会の創立130周年記念行事についても縮少での開催とのこと、参加することができず残念ではあります。が、実行委員会皆様方の御努力により、式典が成功裡に終了されることを願っております。

支部長 笠井 武彦（高17回）記



## 下郷支部

令和二年一月の新型コロナウイルス感染拡大により、テレワークやオンライン授業など働き方や学校教育が大きく変化しました。

緊急事態宣言の発出で減少したものの、第2・第3・第4波と、ウイルスとの闘いが続いています。

そのような中でしたが、感染の状況を見ながら母校を訪問し、二年度と三年度の新入生それぞれに、校長室で図書カードを贈呈し激励しました。【写真】

また、支部会員の親睦と健康増進を図るために、継続事業として下郷支部パークゴルフ大会も開催することができました。

しかし、令和二年度支部総会は、感染防止のため書面議決で行うことになり、役員改選は、支部長・佐藤正文（高20回）、副支部長・我妻洋（高21回）、佐藤仁夫（高22回）が再任され、事業計画も承認されました。

ワクチン接種が進む今、一日も早い収束を願うばかりであります。

事務局長

湯田 嘉朗  
(高22回)記



令和2年度



令和3年度

## 「離愁」

浦野一郎（中52回）

我が五三会も、みな九  
十歳を越え、毎月の例会  
も三名程の出席で仲々立  
ち往かず淋しい思いをい  
たしておりました。

何事も潮時が有るよう  
にこの年度末を機に五三  
会を解散することにいた  
しました。思いは皆同じ  
でした。

今まで共に励まし合つ  
た友情の数々を追憶の糧  
として、これから的人生  
を全うしたいと存じます。  
宴の最後の校歌も胸につ  
まり、来し方の数々を思  
うのみでありました。

これからも母校の更な  
る発展を願い、会津中学  
校の卒業生としての衿持  
を失うことなく生きて参  
りたいと存じます。  
色々と有難うございま  
した。



## 見事 高13回 四度目の優勝



永田幸芳（高13回）

会津高等学校同窓会「会長杯」第12回ゴルフコンペは、例年通り、五月五日、

134人もの多数の方の参加を頂き、会津磐梯カントリークラブに於て開催されました。

前年度は、新型コロナの影響を受け、中止となつたため、今回のコンペは2年越しの  
コンペとなりました。（囲碁・将棋は中止）



# 「第12回会長杯ゴルフ大会」

当日は、幸い天候にも恵まれ、同級生とプレーを楽しみ、旧交を温めること  
が出来ました。我々13回卒は二組八名で参加し、団体戦に於て、見事、本大会

四度目の優勝を勝ち取ることが出来ました。

これは、12回中四回の優勝は、 $\frac{1}{3}$ の確率で、優勝していることになり、自分

で云うのも何ですが、見事と云うばかりません。

又、安部哲夫さんに於ては、間もなく傘寿を迎えると云うのに、若手を尻目に  
に本大会のベストグロ（38・37＝75）も取ったのであります。第13回卒は高齢な  
がら、まだ、まだ、強し云うところであります。

例年ですと、表彰式ならびに懇親会は、中の島会館で行なわれ、団体戦の優  
勝者には、会津高の校章入りの大杯で会津の美酒を頂くところでありましたが、  
残念でなりません。

又、最後に、このコンペは、優勝学年が、来年度のコンペの幹事を務めると  
云うルールがございますが、我々13回卒は、間もなく傘寿を迎える高齢になっ  
て来ていることもあります。次回幹事をもっと若い学年にお願いしたいと思います。  
よろしく。

第12回「会長杯」ゴルフ大会【団体戦】成績表

順位	団体名	GROSS	HDCP	N	E	T
優勝	13回卒	219.0	*安部哲夫 *葛岡憲一 *鈴木良輔 *永井守 *佐藤洋一哉 *佐藤信友 *佐藤幸生 *佐藤靖政 *佐藤忠泰 *佐藤弘幸 *佐藤泰也	75 87 99 91 89 81 86 93 95 80	2.4 14.4 25.2 14.4 10.8 8.4 13.2 7.2 16.8 8.4	72.6 72.6 73.8 76.6 78.2 72.6 72.8 73.8 76.2 77.0
準優勝	32回卒	219.2	*佐藤守 *佐藤信友 *佐藤幸生 *佐藤靖政 *佐藤忠泰 *佐藤弘幸 *佐藤泰也 *佐藤洋介 *佐藤伸吉 *佐藤善	81 86 81 93 95 84 89 93 93	14.4 16.8 18.0 18.0 18.0 10.8 14.4 16.8 16.8	73.2 72.8 73.8 76.2 77.0 73.2 74.6 76.2 71.0
3位	16回卒	219.4	*塚原木 *鈴木渡 *中村太 *田崎花 *齋藤坂 *坂井太 *岸本吉 *吉多渡	89 91 96 98 83 89 88 106	15.6 20.4 21.6 14.4 9.6 14.4 13.2 27.6	75.4 75.6 75.4 76.4 73.4 74.6 74.8 78.4
4位	28回卒	220.2	*中田 *吉澤 *坂井 *太田 *岸本 *吉多 *渡部	93 91 96 98 83 89 88 100	14.4 13.2 21.6 19.2	74.8 74.8 73.4 80.8
5位	21回卒	222.8				

## 同窓生寄稿

### 「演劇がなくなっても死にはしない。が」

古川貴義(高51回)



最近、演劇を観たのはいつですか？

昨日今日だったらとても嬉しいです。1年以内でもだいぶ嬉しい。20年前だとしても・・・、嬉しさが勝ります。そのくらい、日常的に観劇する日本人は少ないので実情です。ましてこのコロナ禍で、ライブ・エンタメ産業は想像を絶する苦境に追い込まれており、演劇も例外じゃなくあおりを食っています。

演劇は、観ない人は一生に一度も観ないまま生涯を終えていくことさえある、哀しき文化芸術です。世界からなくなっても何も困らない人が俄然多いということでしょう。世界からクラシックコンサートがなくなったら絶望する人がいるはずですし、世界からボウリングがなくなったら投げ場を失ったボウリング球を他人に向けて全力投球してしまう人がいるかもしれません。世界からタバコがなくなったら大麻やドラッグがさらに蔓延するかもしれませんし、「今までオレたちが払ってきたタバコ税を全額返金しろ！」などと怒鳴り散らす狂信的な集団が現れないとも限りません。その一方で、文化芸術が、娯楽やスポーツが、嗜好品がなくなっても何も困らない人も、思いのほかたくさんいる。そんな不要不急の代名詞のような“演劇”に携わり、早25年が経ちました。

興味がないと思っている人にとってはまったく興味のないものでも、一度味わってしまったら病みつきになり抜け出せなくなることがあります。どんな分野でもそうでしょうが、演劇もまさにこれで、観るにしても、創るにしても、何らかのきっかけで演劇に触れ、その魅力に浸り、気付けば一生モノの愉しみとなっている。もちろん、触れた人間が100%好きになるというような、凶悪なウイルスみたいなものではありません。しかし一定数のコアなファンを生み出します。

高校1年生でまんまと罹患した僕は今、自分の劇団活動と並行して、老舗劇団に脚本を提供したり、ジャニーズや宝塚や朝ドラ女優や2.5次元俳優と作品を創ったりしています。そんな縁が繋がり、2018年、会津風雅堂で開催された「第八回市民参加のてづくり舞台」という企画に、上演台本と演出指導という立場で携わらせていただきました。高校時代、演劇部の発表会で初舞台を踏ませてもらい、舞台芸術という疫病に罹患するきっかけとなったあの大空間に凱旋させていたいた形となり、感慨深さもひとしおでした。同時に、その企画には総勢40名以上の会津の演劇人たちが携わってくれていたことと、1000名近くのお客様が観に来てくれたことが、何よりの励みとなりました。

「この文読んだ人全員演劇観るべし」とか、「一度観てみて、観たらわかるよ」なんて大それたことは思っていません。ただ、演劇が観られなくなても人間死にはしないけど、演劇を観られないことで死ぬほど悲しむ人がいる、という感覚への理解と共感は、得たいなあと考えています。文化芸術にせよ娯楽や

スポーツにせよ嗜好品にせよ、「なくても困らないから要らない」と切り捨てるのではなく、「なくても困らないけど誰かにとっては大切なのかもしれない」と想像する心の余裕を持って、生きていきたいですね。



舞台「サイドウェイ」カーテンコール

■古川貴義 プロフィール  
1980年9月25日生まれ 磐梯一小、磐梯中、会津高、  
日本大学芸術学部卒業

脚本家・演出家  
現 箱庭円舞曲 主宰  
日本大学芸術学部演劇学科 講師  
桐朋学園芸術短期大学 講師  
日本劇作家協会 事業委員

## 物故会員追悼慰靈式 10月30日



## 第51号編集委員会

・委員長	佐藤 紘一	・太田 伸
・委員員	・千葉 宏	
・顧問	・渡部恵未里	
・幹事	・佐藤 隆夫	
・校内主任	・佐藤 宏信	
・会計	・星 顕	
・校内担当者	・森田 信	
	・伊藤 正志	・斎藤 勝泰
	・斎藤 修章	
	・春日 智志	・遠藤 紀通
	・田中 隆史	



## 編集後記

ようやく新型コロナウイルス感染症も下火となりましたが、「会報51号」をお届けします。会津若松市では昨年の四月頃から感染者が出始め、たちまちのうちに増え続けました。それに伴って我々の同窓会活動もほとんどが中止か延期になりました。

「130周年記念式典・祝賀会」も一年延期となりましたが、会報51号にはその様子を掲載しようと待っていました。ところが、「式典」は生徒のみの行事となり、祝賀会も中止になりました。

このような情勢の中で、会報委員会の対応としては、昨年同様に縮小し、20ページの冊子にすることとなりました。会員の皆様への報告や記録を中心としましたがこれだけでは内容に乏しいとの誹りを受けそうでした。そこに古川貴義氏から寄稿文をいただき、この会報に彩りをつけて下さいました。

昨年度から同窓会の組織は会長を初めとして大きく変わりました。そこで私もこの51号を最後に退任することとしました。力量不足のためにご迷惑をお掛けしたこともありましたが好意あふれるご協力をいただき、心から感謝申し上げております。

編集委員長 佐藤 紘一（高13回）

印刷所 丸八 会津若松市馬場一丁目  
FAX ○一四二一三四二二二  
○一四二一三四一四五三